

組み立てるまえに

組み立て場所を確保する

安定した平らな場所で。

- 床や壁、商品を傷つけないように、厚手の布や梱包のダンボールなどを敷いて組み立てることをおすすめします。
- 引出しや扉が開いたときの壁との距離やスペースを確保してください。
- 必ず手順どおりに組み立ててください。手順を守らないと、組み立てができなくなったり、商品破損の原因になります。

右のQRコードを読み取って頂くと
組立家具の”組立のコツ”が分かります。



部品を確認する

■組立準備

- ①ねじなどの部品の番号、形状を説明書の部品一覧で確認する。
- ②部品をなくさないようにまとめておく。(トレーや箱のフタなど利用)
- ③部品を取り出す時に使うだけ取り出す。

転倒防止の対策を!

地震などによる転倒防止のため、背丈の高い家具などは、固定金具などで固定することをおすすめします。(該当商品のみ)

組立のコツ!!

■ポイント①

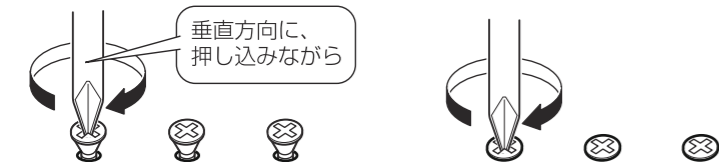
ドライバーによるねじの締めかた

ねじは、最初からきつく締めない

- 最初からねじをきつく締めると、他のねじ穴の位置が合わず組み立てできません。また、全体の歪みの原因になります。
- ねじは1本ずつ約8割くらいに締め、そのあと再び、すべてのねじをしっかり締めなおしてください。

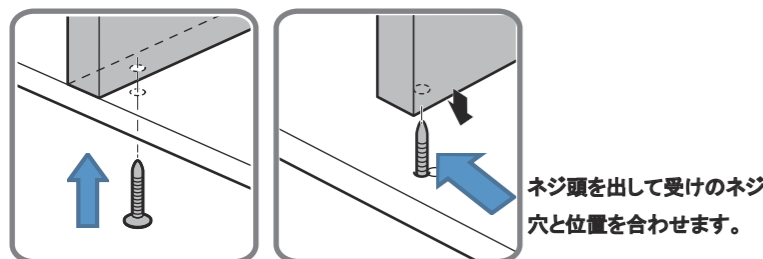
- 最初からきつく締めると全体の歪みの原因になります。
- ねじの大きさに合ったドライバーをお使いください。
- 大きめの合わないドライバーでは力のムダが大きく、部品の破損につながります。

- 1 すべてのねじを約8割くらいに仮締める
- 2 ふたたびしっかり締める



ネジ穴が見えにくい場合のコツ

ネジ穴が見えにくい場所をネジで固定する場合は、先にネジ自体をネジ穴に通しておきネジ頭を出しておくと組立が楽です。



■ポイント②

木ダボの取り付けかた

- 1 木ダボに接着剤を塗布する
- 2 垂直にねじ込みながら、しっかり奥まで差し込む



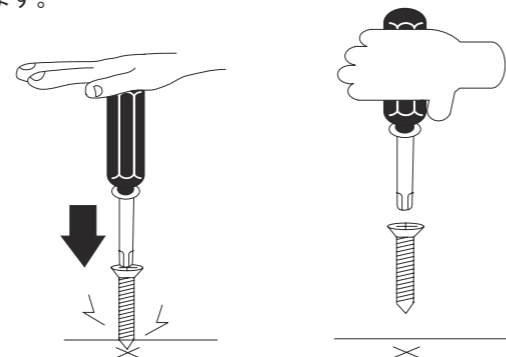
●入りにくいときは、ゴムハンマーを使ってください。

■ポイント③

ネジ穴(リード穴)がない場合

ネジの取り付けや、引出し用のレールを取り付ける際に『リード穴(ネジ穴)』が開いていない商品がございます。その際は、下記の説明文を参考にし組み立てを行ってください。

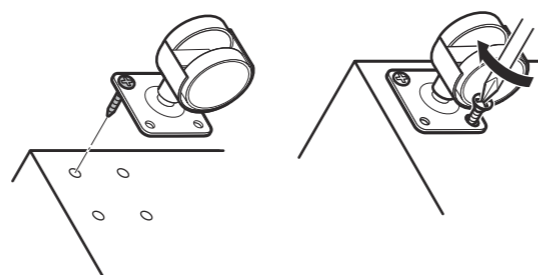
- ①ドライバーをたたくなどしてネジで板に跡をつけます。
- ②ネジに力を入れながら締めていきます。



■ポイント④

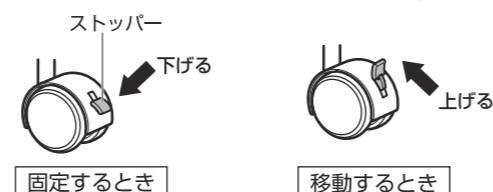
キャスターの取り付け方法

- 1 キャスターのねじ穴にねじを通し、ねじを通したまま本体のねじ穴に差し込む
- 2 1と対角の位置にねじを差し込む



キャスター取付の際は、一度商品を裏返して作業すると楽です。

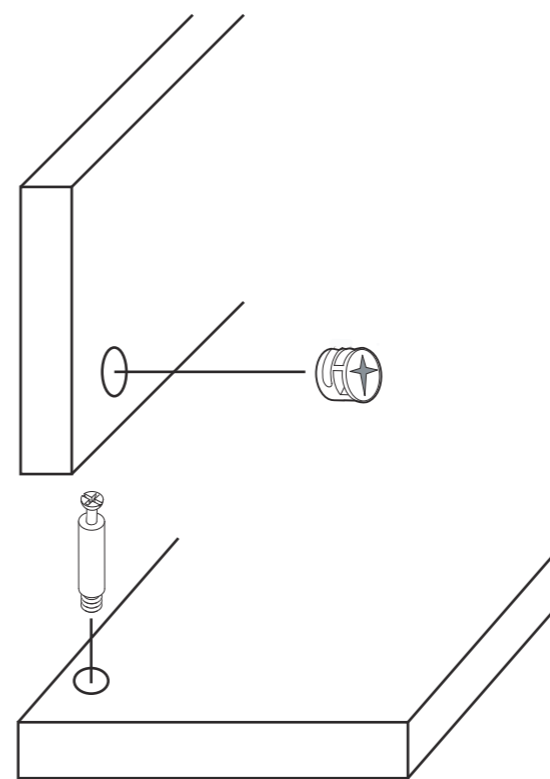
ストッパー付きキャスターの使い方



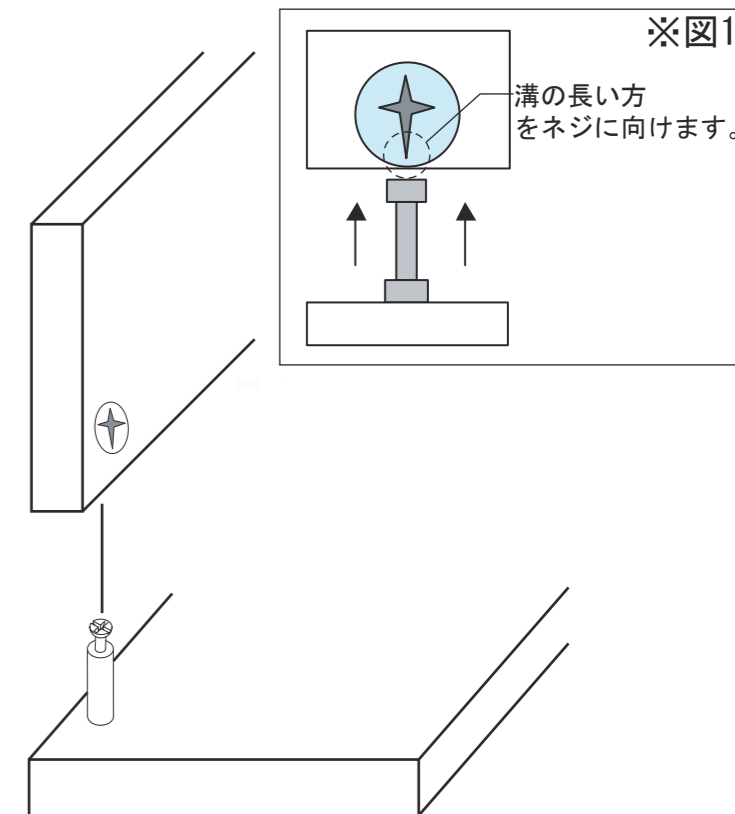
○ カムロック取り付け手順 ○

※※ 下図を参考にして各部材組立前に ※※
※※ カムロックを取り付けてください。 ※※

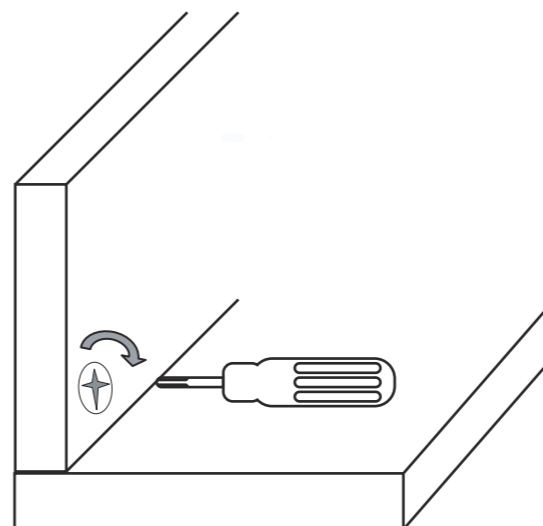
- 1 カムロックネジとカムロック受けをそれぞれ下図のように取り付けて下さい。



- 2 カムロック受けを図1のようにネジが入る方に向いているか確認して2枚の板を接続して下さい。



- 3 ドライバーを使ってカムロック受けを最低90度回して下さい。



- ▶ カムロックが回らないときは、一度はずして...
 1. カムロック受けの矢印がきちんとネジ穴の方を向いているか
 2. カムロック受けの中に木くず等が詰まっていないか
 3. カムロックネジがまっすぐにはまっているかを
確認してから、やり直して下さい。

※商品によりカムロックの形が異なる事がございますが、取り付け方は上記と同様です。